



令和7年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和6年12月26日

上場会社名 岡谷鋼機株式会社 上場取引所 名
 コード番号 7485 URL <https://www.okaya.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岡谷 健広
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長 (氏名) 中根 啓司 (TEL) 052-204-8133
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和7年2月期第3四半期の連結業績 (令和6年3月1日～令和6年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7年2月期第3四半期	827,966	1.0	25,893	4.6	29,033	5.4	19,363	5.1
6年2月期第3四半期	819,683	12.9	24,754	2.7	27,539	4.7	18,421	△1.0

(注) 包括利益 7年2月期第3四半期 △5,876百万円(-%) 6年2月期第3四半期 53,681百万円(152.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
7年2月期第3四半期	円 銭 1,006.37	円 銭 —
6年2月期第3四半期	957.38	—

(注) 当社は、令和6年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
7年2月期第3四半期	百万円 879,845	百万円 395,477	% 42.8
6年2月期	837,005	404,327	46.2

(参考) 自己資本 7年2月期第3四半期 376,747百万円 6年2月期 386,277百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
6年2月期	円 銭 —	円 銭 125.00	円 銭 —	円 銭 135.00	円 銭 260.00
7年2月期	—	135.00	—	—	—
7年2月期(予想)	—	—	—	67.50	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、令和6年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。株式分割を反映しない場合の令和7年2月期期末の配当金予想は**135円**、年間配当金は**270円**であります。

3. 令和7年2月期の連結業績予想 (令和6年3月1日～令和7年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,150,000	3.4	31,000	△4.4	34,000	△5.2	22,500	△4.9	1,169.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 2社(社名) 桑名金属工業株式会社、除外 1社(社名) 桑名金属ファインテック株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	7年2月期3Q	19,440,000株	6年2月期	19,440,000株
② 期末自己株式数	7年2月期3Q	198,492株	6年2月期	198,504株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	7年2月期3Q	19,241,495株	6年2月期3Q	19,241,773株

(注) 当社は、令和6年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、地政学リスクの継続や金利・為替の変動等により、不透明な状況が続きました。こうした中、米国経済は個人消費の回復や設備投資等により堅調に推移しましたが、中国・アセアン経済は低調でした。日本経済は、個人消費に改善がみられましたが、人手不足の影響等によりやや力強さを欠きました。

このような環境において、当第3四半期連結累計期間における売上高は、8,279億円で前年同期比1.0%の増収となりました。

損益につきましては、売上総利益が670億23百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益が258億93百万円（前年同期比4.6%増）、経常利益が290億33百万円（前年同期比5.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は193億63百万円（前年同期比5.1%増）となりました。

これを事業のセグメント別に見ますと、次のとおりであります。

(鉄鋼)

鉄鋼部門は、製造業向けは順調でしたが、建材関連が減少しました。

特殊鋼部門は、産機向けが減少しました。

海外は、アジア向けは減少しましたが、欧米向けが増加しました。

鉄鋼セグメントの売上高は、3,063億円で前年同期比3.0%の減収となりました。

(情報・電機)

エレクトロニクス部門は、情報インフラ関連は増加しましたが、車載部品、FA関連が減少しました。

非鉄金属部門は、材料価格の上昇に加え、環境配慮型材料が増加しました。

情報・電機セグメントの売上高は、2,411億円で前年同期比4.9%の増収となりました。

(産業資材)

メカトロ部門は、航空機向け部材は増加しましたが、設備及び工具が減少しました。

化成品部門は、国内外ともに堅調でした。

産業資材セグメントの売上高は、2,311億円で前年同期比0.8%の減収となりました。

(生活産業)

配管建設部門は、配管資材及び分譲マンションの増加に加え、新たに譲り受けた配管機器事業の影響もあり増加しました。

食品部門は、鶏肉及び水産物の輸入取引が増加しました。

生活産業セグメントの売上高は、493億円で前年同期比20.4%の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は8,798億45百万円となり、売上債権の増加や配管機器事業の譲り受けによる資産の増加などにより前連結会計年度末に比べて428億40百万円増加しました。

負債は4,843億68百万円となり、借入金や仕入債務の増加などにより前連結会計年度末に比べて516億90百万円増加しました。

純資産は3,954億77百万円となり、利益剰余金の増加はありましたが、その他有価証券評価差額金の減少などにより前連結会計年度末に比べて88億49百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和7年2月期の業績は概ね計画通りに推移しており、現時点においては令和6年3月28日発表の予想数値を据置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和6年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (令和6年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,303	23,842
受取手形、売掛金及び契約資産	242,952	277,978
電子記録債権	65,458	70,099
商品及び製品	110,049	114,212
仕掛品	12,373	13,902
原材料及び貯蔵品	2,182	7,618
その他	22,747	22,067
貸倒引当金	△1,442	△1,383
流動資産合計	474,623	528,337
固定資産		
有形固定資産	62,092	78,256
無形固定資産	2,840	4,796
投資その他の資産		
投資有価証券	241,558	210,827
その他	56,124	57,863
貸倒引当金	△233	△236
投資その他の資産合計	297,448	268,455
固定資産合計	362,382	351,508
資産合計	837,005	879,845

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和6年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (令和6年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	126,304	146,306
電子記録債務	41,882	38,461
短期借入金	135,828	167,497
未払法人税等	4,132	3,959
賞与引当金	2,013	4,189
その他	24,693	32,465
流動負債合計	334,855	392,880
固定負債		
長期借入金	19,035	22,956
繰延税金負債	71,026	59,489
役員退職慰労引当金	1,124	1,177
退職給付に係る負債	2,670	3,879
その他	3,966	3,983
固定負債合計	97,822	91,487
負債合計	432,678	484,368
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,128	9,128
資本剰余金	7,803	7,803
利益剰余金	212,426	229,189
自己株式	△516	△516
株主資本合計	228,840	245,603
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	128,485	103,363
繰延ヘッジ損益	748	137
為替換算調整勘定	9,082	10,135
退職給付に係る調整累計額	19,122	17,506
その他の包括利益累計額合計	157,437	131,144
非支配株主持分	18,049	18,729
純資産合計	404,327	395,477
負債純資産合計	837,005	879,845

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和5年3月1日 至 令和5年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和6年3月1日 至 令和6年11月30日)
売上高	819,683	827,966
売上原価	756,183	760,942
売上総利益	63,499	67,023
販売費及び一般管理費	38,745	41,129
営業利益	24,754	25,893
営業外収益		
受取利息	583	655
受取配当金	4,498	5,246
持分法による投資利益	597	657
その他	1,168	1,046
営業外収益合計	6,848	7,607
営業外費用		
支払利息	2,579	2,468
為替差損	1,041	1,231
その他	442	766
営業外費用合計	4,063	4,467
経常利益	27,539	29,033
特別利益		
固定資産売却益	84	18
投資有価証券売却益	7	14
特別利益合計	91	32
特別損失		
固定資産処分損	15	42
投資有価証券評価損	74	1
その他	-	8
特別損失合計	90	51
税金等調整前四半期純利益	27,541	29,015
法人税、住民税及び事業税	8,114	8,626
法人税等調整額	59	△79
法人税等合計	8,173	8,547
四半期純利益	19,367	20,468
非支配株主に帰属する四半期純利益	945	1,104
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,421	19,363

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和5年3月1日 至 令和5年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和6年3月1日 至 令和6年11月30日)
四半期純利益	19,367	20,468
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,259	△25,231
繰延ヘッジ損益	109	△602
為替換算調整勘定	2,821	648
退職給付に係る調整額	△608	△1,614
持分法適用会社に対する持分相当額	732	455
その他の包括利益合計	34,313	△26,344
四半期包括利益	53,681	△5,876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,363	△6,929
非支配株主に係る四半期包括利益	1,318	1,052

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前第3四半期連結累計期間(自 令和5年3月1日 至 令和5年11月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	鉄鋼	情報・電機	産業資材	生活産業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	315,922	229,825	232,932	39,030	817,711	—	817,711
その他の収益	—	—	—	1,971	1,971	—	1,971
外部顧客への売上高	315,922	229,825	232,932	41,002	819,683	—	819,683
セグメント間の内部売上高又は 振替高	1,623	4,775	398	1,369	8,166	△8,166	—
計	317,545	234,601	233,330	42,372	827,850	△8,166	819,683
セグメント利益	7,191	7,386	7,343	2,191	24,113	641	24,754

(注)1. セグメント利益の調整額641百万円は、主に報告セグメントに帰属しない退職給付関連損益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 令和6年3月1日 至 令和6年11月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	鉄鋼	情報・電機	産業資材	生活産業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	306,331	241,136	231,135	47,340	825,944	—	825,944
その他の収益	—	—	—	2,021	2,021	—	2,021
外部顧客への売上高	306,331	241,136	231,135	49,361	827,966	—	827,966
セグメント間の内部売上高又は 振替高	2,045	6,874	728	1,382	11,031	△11,031	—
計	308,377	248,011	231,864	50,744	838,997	△11,031	827,966
セグメント利益	8,085	6,321	7,266	1,964	23,637	2,256	25,893

(注)1. セグメント利益の調整額2,256百万円は、主に報告セグメントに帰属しない退職給付関連損益であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和5年3月1日 至 令和5年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和6年3月1日 至 令和6年11月30日)
減価償却費	3,387百万円	3,946百万円